

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

川崎病の急性期治療の有効性に関する多施設共同前向きコホート研究（PEACOCK）

【目的】

川崎病は乳幼児に好発する原因不明の血管炎症候群で、小児の後天性心疾患の最大の原因となり、成人期の虚血性心疾患との関連も示唆されています。現在様々な治療法があるため、国内の多くの施設からこれから実施される治療に関するデータを収集し、川崎病急性期治療の有効性と安全性を明らかにすることを目的としています。

【対象】

倫理委員会の承認が得られてから 2020 年 6 月までに当院で川崎病の治療を受ける患者さん

【方法】

診療記録より当院研究担当医師がデータを調査票へ記載し、FAX または電子メールにて送付します。送付された情報はデータセンターである東京都立小児総合医療センターで管理・保管され解析を行い、学会発表や論文として公表されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありませんが、生年月日については使用させていただきます。

【利用する試料・情報】

診療記録（生年月日、性別、身長、体重、診断日、診断時の主要症状、血液検査結果、治療方法、使用薬剤、心エコー検査結果等）

【研究期間】

倫理委員会の承認が得られてから 2020 年 6 月 30 日まで

【研究代表者】

研究代表者：東京都立小児総合医療センター 臨床試験科・循環器科 三浦 大

【共同研究機関】

足利赤十字病院、永寿総合病院、太田記念病院、河北総合病院、川崎市立川崎病院
慶應義塾大学医学部小児科、けいゆう病院、公立福生病院、国立国際医療研究センター
国立成育医療研究センター、国立病院機構埼玉病院、国立病院機構東京医療センター
国立病院機構栃木医療センター、済生会宇都宮病院、さいたま市立病院、静岡市立清水病院
多摩南部地域病院、多摩北部医療センター、東京歯科大学市川総合病院、東京都保健医療公社荏原病院
東京都立大塚病院、東京都立墨東病院、東京都立広尾病院、日本大学医学部小児科、日野市立病院
平塚市民病院、横浜市立市民病院、東京都立小児総合医療センター

【連絡先】

横浜市立市民病院 〒240-8555 横浜市保土ヶ谷区岡沢町 56
電話 045-331-1961（病院代表） 小児科 山下 行雄

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。